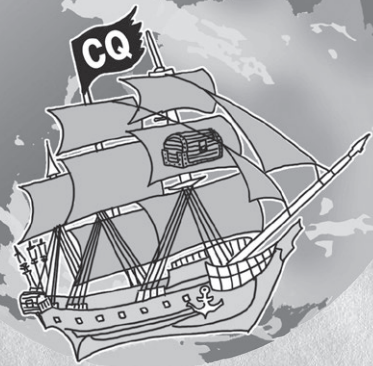




ご購入はこちら

IoT時代のワンポイント講座 地図・地球データ

第10回 データ同士を空間上に重ねて関係性を調べる
「オーバーレイ解析」

平野 匡伸



図1 複数のデータを空間的に重ね合わせて関係性を調べる「オーバーレイ解析」
市区町村ごとのAED設置数を円の大きさで表した例

データ×データで価値を高める 「オーバーレイ解析」

今回は、「ルート解析」や「可視性解析」といった空間的な解析において、最も基本的で重要な解析手法である「オーバーレイ解析」を紹介します。

オーバーレイ解析とは、データ同士の重ね合わせによる解析手法です。この解析を行うことで、データ同士の地理的な関係性を導き出したり、元々のデータが持っていなかった情報を、重ね合わせた別のデータから付加したりすることができます。

オーバーレイ解析の例として、愛知県内のAED（自動体外式除細動器）設置場所と市区町村界データとを重ね合わせることで、市区町村単位のAED数をグラフィカルに表示してみます（図1）。

データ1：AED設置場所の地図表示

● 準備…地図開発者向けのアカウントを作成する

最初にArcGIS Onlineの「開発者向けアカウント」を作成します。この開発者向けアカウント（以下、DEVアカウント）は、ArcGIS for Developers (<https://developers.arcgis.com/>) というウェブ・サイトで作成することができます。

以前の記事では、同様に無料で作成できる「個人向けアカウント」を紹介しました。DEVアカウントは、クラウド・サービスをベースとした地図アプリケーション開発環境を提供するためのものです。従って個人向けアカウントよりも高度な機能を使用できます。また、ウェブ・アプリやPython用のライブラリ、iOS/